

都議選・総選挙を前に政党・候補者にアンケート

政党本部で回答を寄せたのは日本共産党と国民新党のみ

消費税廃止東京各界連絡会は、都議選と総選挙が迫っていることから、各政党本部と都議会の各会派、および東京都選出の衆院議員（小選挙区・一部比例区）へアンケートをお願いしました(回答期限5月20日)。

政党本部へのアンケートに回答があったのは日本共産党と国民新党の2党だけでした。両党とも消費税の増税に「反対」を表明しています。

都議会会派からは共産党、民主党、生活者ネット、市民の党の4会派から回答があり、いずれも消費税の増税に「反対」の意思表示がありました。現職衆院議員で回答があったのは、自民党の木村勉氏（増税賛成）、共産党の笠井亮氏（増税反対）の2人だけでした。

3種類の集計結果一覧表を以下に掲載しました。ご活用ください。

政党中央の消費税増税に関するアンケートの回答(5月20日現在)

政党名	消費税増税への態度		賛成または反対の理由	税制についての提言や意見など
	賛成	反対		
日本共産党		○	消費税は、大資産家に軽く、所得の少ない人に重いという性質をもち、暮らし・福祉を破壊する税金です。さらに、大企業は1円も負担しないですむ不公平な税金です。消費税は、「社会保障のため」の口実で、導入も、5%への増税も強行されましたが、逆に、医療・年金・介護などの負担増が国民に連続して押しつけられてきました。導入以来の消費税収の累計は213兆円ですが、同じ期間の法人税の減収182兆円の穴埋めと軍事費の増加分21兆円に使われたためです。また増税は、1997年のように景気をいっそう悪化させます。今求められるのは、ヨーロッパのように減税に踏み出すことです。必要な財源は、大型開発や軍事費のムダ使いをやめ、大企業・大資産家への行き過ぎた減税をあらためて応分の負担を求めることです。	消費税増税反対・減税を求める各界連の皆さんの草の根での力強い運動に敬意を表します。私たちも、国会内外で全力をつくす決意です。日本共産党は、将来的には消費税廃止を展望しつつ、当面、増税をやめさせ、食料品の非課税など減税を求めます。また、中小業者の消費税の免税点の引き上げ、分納・延納措置の充実のため引きつづき奮闘します。
自由民主党				
民主党				
公明党				
社会民主党				
国民新党		○	内需拡大を推し進めなければいけない現時点において、消費税の増税は消費需要を著しく減退させることになるため。	

東京都議会各会派の回答(5月20日現在)

会派名	消費税増税への態度		賛成または反対の理由	税制についてのご意見など
	賛成	反対		
共産党東京都議会議員団		○	消費税は低所得者ほど負担が重く、大企業は一円も負担する必要のない最悪の不公平税制です。「社会保障のため」というのは、まったくの口実にすぎません。89年に導入されて以来の消費税の税収(213兆円)は、ほとんどそっくり法人税など大企業減税(182兆円)の穴埋めにまわされ、年金・医療・介護など社会保障は切り下げと負担増の連続でした。年間5兆円にも上る軍事費や大型公共事業費にメスを入れ、この間7兆円も減税されている大企業や大資産家に適切に課税すれば、暮らしや福祉を計画的に充実する財源は生みだせます。	日本共産党は、皆さんと力を合わせ、消費税増税をやめさせるために全力を尽くします。将来的には廃止をめざしつつ、(1)、緊急に食料品非課税を実施します。(2)、消費税の延納措置や消費税の免税点の引き上げなど、中小・零細業者を守ります。(3)、医療には「ゼロ税率」を適用します。
都議会自由民主党				
都議会民主党		○	民主党は、税金のムダづかいを徹底的に根絶していきます。また、消費税は、今なお多くの国民が不信・不満を抱いていることから、信頼できる税とするため、その用途を明確にします。制度自体もインボイスの導入などにより制度の透明性を高め、逆進性対策として「給付付き税額控除」の導入を検討しています。	
都議会公明党				
都議会生活者ネット		○	景気対策と称して、貴重な財源をばら撒いておいてそれを消費税増税で補うとするやり方には到底納得できません。	東京生活者ネットワークは国政政党ではないので、総選挙に候補者を出す予定はありませんが、生活に直結する消費税増税は皆様と同じ立場で、訴えていきます。
自治市民93				
行革110番				
市民の党		○	日本の消費税は食・衣など生命を守るものにも一律の税をかけている。低所得者ほど重税感を伴うことになる。高価な衣類や宝石など日常品からかけ離れたものに対してはやむを得ないと思うが、まずきちんと精査すべき。	

東京都選出の衆院議員の回答(敬称略)

氏名	選出選挙区	所属政党	増税への賛否		賛成または反対の理由について	ご意見等
			賛成	反対		
与謝野 馨	1	自				
深谷 隆司	2	自				
石原 宏高	3	自				
平 将明	4	自				
小杉 隆	5	自				
越智 隆雄	6	自				
松本 文明	7	自				
石原 伸晃	8	自				
菅原 一秀	9	自				
小池 百合子	10	自				
下村 博文	11	自				
太田 昭宏	12	公				
鴨下 一郎	13	自				
松島 みどり	14	自				
木村 勉	15	自	○		年金をはじめとする社会保障を充実させるため。	
島村 宣伸	16	自				
平沢 勝栄	17	自				
菅 直人	18	民				
松本 洋平	19	自				
木原 誠二	20	自				
小川 友一	21	自				
伊藤 達也	22	自				
伊藤 公介	23	自				
萩生田光一	24	自				
井上 信治	25	自				
笠井 亮	比例	共	○		そもそも消費税は、所得の低い人ほど負担が重くのしかかる不公平な税制です。政府は「景気回復後」の増税を主張していますが、今度の09年度補正予算は大企業には大盤振る舞いで巨額の借金のつけを消費税増税で国民にまわそうというものであり、これでは益々国民のくらし、中小企業の営業は大変になるのは明らか。消費税増税には断固反対です。	消費税増税を阻止するためにも力を合わせてがんばりましょう。
保坂 展人	比例	社				

*1) 自=自由民主党(23)、民=民主党(1)、共=日本共産党(1)、社=社会民主党(1)、公=公明党(1)

*2) アンケートは、小選挙区選出の議員を中心とさせていただきましたが、小選挙区選出の現職議員がいない政党については、比例区選出の議員にお願いしました。